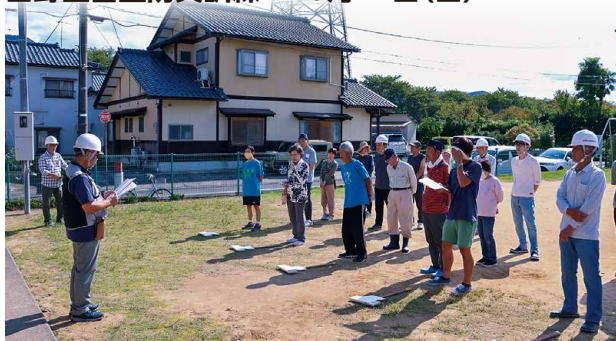




自分たちでできることを確認 日野区自主防災訓練 10月12日(日)



日野区において、自主防災会が中心となり、初めて区独自の防災訓練が開催されました。

災害発生を想定した時刻を過ぎると、区民が続々と公民館に避難し、班長による点呼、安否確認が行われました。避難訓練後には、消防署員による家庭用消火器の使い方や三角巾を用いた応急処置などの指導を受け、防災意識の向上を図っていました。

町の玄関口来場の節目を祝う 道の駅「南えちぜん山海里」来場者500万人達成記念セレモニー 10月19日(日)



道の駅「南えちぜん山海里」が開業4年で、来場者500万人を達成しました。500万人目となった小浜市の古川飛雅龍さん(写真右から2番目)ご家族が、記念のくす玉を仲倉町長、古澤駅長と共に割り、節目を祝いました。嶺北からの帰りによく立ち寄りという古川さんは、「子どもが楽しく遊べる場所があり、ご飯が美味しい」と道の駅の印象を話されました。

北信越大会優勝！ 2025年度ソフトバレー・北信越ブロック総合フェスティバルin福井 優勝報告会 10月23日(木)



10月12日(日)に福井市のセーレン・ドリームアリーナで開催された、2025年度ソフトバレー・北信越ブロック総合フェスティバルin福井において、南条男子バレースポーツ少年団が優勝を果たしました。選手の(写真左から)山口颯太さん(奥野々)、井上雄惺さん(東大道)、東結羽さん(鋳物師)、井上友翔さん(鯖波)、野村草介さん(日野)、東千颯さん(鋳物師)が町長室を訪問し、結果と喜びを仲倉町長に報告しました。

夜の河野北前船主通りを彩る 灯りゃんせ 10月18日(土)



河野北前船主通り一帯で、ライトアップイベント「灯りゃんせ」が開催されました。LEDで灯された浮き球や河野小学校の児童・河野保育園の園児による手作りの行燈が設置され、一帯が幻想的に照らし出されました。そのほか、国重要文化財中村家住宅では和紙細工作り、北前船主の館右近家や西洋館では、右近家まつわる紙芝居やサンセットコンサートが披露され、来場者はおもむきある建物に触れながら様々な企画を楽しんでいました。

私が選ぶ私の進路～一人ひとりが輝くために～ 男女共同参画次世代育成セミナー 10月23日(木)



南越前中学校の2年生を対象に、男女共同参画次世代育成セミナーが開催されました。

仁愛大学 准教授 織田暁子氏による講義に続き、実際に異性が多い職場で働く男性管理栄養士と女性システムエンジニアの方の体験談を聞きました。生徒たちは、男女がともに輝き性別にとらわれない職業選択についての考えを深めていました。

高円宮杯JFA第37回全日本U-15サッカー選手権大会 北信越大会 激励会 10月24日(金)



11月1日(土)から16日(日)にかけて北信越各県で開催の高円宮杯JFA第37回全日本U-15サッカー選手権大会に出場する、(写真左から)赤坂大和さん(脇本)、渡辺啓我さん(東大道)、杉田湧太さん(東大道)の激励会が行われました。

齋藤教育長は「頂点を目指して頑張ってください」と激励し、出場する3人は「勝つ見込みは十分あります」と力強く話し、大会での活躍を誓っていました。

災害発生時の手順を確認 福井県原子力総合防災訓練

10月24日(金)、25日(土)



嶺南地域を震源とする地震により、美浜発電所の外部電源が喪失し、全面緊急事態となることを想定した訓練が実施されました。南越前町では、災害対策本部運営訓練を行い、町内ほぼ全域がUPZ内(発電所から30km圏内)となることから、今年度は河野地区沿岸地域の住民を対象に広域避難訓練を実施しました。参加した住民は、安定ヨウ素剤の受け取りやスクリーニング検査などの順序を確認し、永平寺町立上志比小学校までバスで避難をしました。

朝倉街道「牧谷峠」を学ぶ 町民登山 10月26日(日)



雨天のため町民登山が中止となり、登山先の現地での説明を受ける予定をしていた朝倉街道についての講演会を南越前文化会館で行いました。講演会では、教育委員会事務局の学芸員から街道周辺の史跡について写真を交えた詳しい解説があり、参加者は、改めて町内の豊かな歴史と文化を実感しながら熱心に耳を傾けていました。

郷土を愛する心を育む学習

南越前町こども文化財学習事業 10月28日(火)



町内の小学校4年生、73名が名勝 おくのほそ道の風景地湯尾峠周辺を見学しました。当日は、湯尾峠史跡保存委員会の方々による現地説明を受けながら、文化財施設の歴史・文化について知識を深めていました。また、湯尾峠の頂上には松尾芭蕉が訪れた際に詠んだ俳句の石碑があり、児童達は句を読み解きながら当時の情景を思い描いていました。

北陸電力グループ 樹谷の森

水の恵みをありがとう！森に恩返し活動 10月25日(土)



樹谷ダム上流の町有林(宇津尾)にて、北陸電力グループによるボランティア活動が実施されました。従業員とその家族102名、仲倉町長も参加し、新しく80本の苗木の植樹と昨年植樹した苗木の育樹活動を行いました。

この活動は昨年から5か年計画で実施されており、今後も同町有林において、森林保全活動が続けられます。

「緊急銃猟」安全確保と事態収束の手順を確認 クマ出没対応緊急銃猟訓練 10月28日(火)



改正鳥獣保護管理法が今年9月1日に施行されたことを受け、クマ出没を想定した緊急銃猟訓練が行われました。訓練には有害鳥獣捕獲隊、警察署、福井県、町職員など関係者約90名が参加し、緊急銃猟に至るまでの手順を机上・実地訓練を通して確認しました。緊急銃猟は、迅速かつ円滑に、安全確保が必須であり、参加者は緊張感を持って訓練に臨んでいました。

子ども達が育む現場を確認

保育体験交流事業 町長とあそぼう！ 11月4日(火)



仲倉町長が南条こども園を訪問し、園児との遊びを通じて子ども達の声を直接聞き取り、保育現場の実情や生活環境を把握する初めての試みが行われました。町長は、子ども達に混ざってリレーやドッジボールに取り組み、肌で子どもの遊びや保育を確認していました。また、保育士と共に子ども達に給食の配膳を行い、食事を共にしながら、園内の生活環境についても把握していました。